

情報システム学会が新潟中央キャンパスで開催されました

第3回情報システム学会全国大会・研究発表大会が、11月30日（金）・12月1日（土）に本学の新潟中央キャンパスで開催されました。「情報システムによる価値の創造～地域からの挑戦～」というテーマで、全国から140名の参加をいただき、盛大に行われました。本学からも60名以上の教員、学生が参加しました。

1. 全国大会・研究発表大会の概要

1) 年金記録管理問題討論会

公表された報告書の事実に基づき、情報システム専門家の専門性と倫理、受注企業の倫理と説明責任、受発注構造とその問題点を中心にした討論会を行いました。

2) 特別講演：災害と情報システム

災害の、救援・復旧・復興は人間活動を含む情報システムの再構築の過程でもあります。災害対策の最高責任者として指揮を執って来られた泉田裕彦 新潟県知事と、多くの災害を経験された今井辰夫 コロナIT企画室副部長に、「災害と情報システム」をテーマに特別講演をお願いしました。

3) 研究発表 44件（詳細は<http://curry.nuis.jp/issj07/program1201.html>）

セッション：

災害と情報システム、リスク対応の課題、企業システムの課題、ITと情報システム、地域からの挑戦、情報システム環境と技術、人材育成、情報システムの構築、新しいアプローチ

2. 情報システム学会の概要

情報システム学会は、情報システムの新しいあり方を求めて、産・学の有志が研究、議論、交流する場として2005年4月に、北城 悟太郎経済同友会前代表幹事を会長として発足した学会です。（<http://issj.nuis.jp/>）



研究発表



年金管理システム問題討論会



懇親会



研究発表



泉田裕彦知事特別講演



質疑応答



(株) コロナ今井辰夫氏講演



エクスカーション

[2007年12月6日]

[▶ お問い合わせ](#)



■本ホームページは新潟国際情報大学の[広報委員会](#)が管理しています。

Copyright (C) 2005 NUIS. All Rights Reserved.